

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

## 区議会で審議を重ねた施設がリニューアルしました

### ▼清水橋

(西片二丁目1番～本郷六丁目12番先)



清水橋は、老朽化に伴い、平成29年度から30年度にかけて全面的な架け替え工事が行われました。平成31年2月24日に地域の皆さんのご参加のもと、開通式が執り行われました。

### ▼教育の森公園

(大塚三丁目29番)



教育の森公園は、自由広場やじゃぶじゃぶ池などの改修のほか、省エネや防災等への対応のため園内灯のLED化やソーラー照明、マンホールトイレを整備するなどしています。

# 文京区介護保険条例の一部を改正する条例などを可決

今定例会では、区長提出の6議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、議員提出の意見書2件と推薦1件を可決しました。なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

## 6月定例会

- 議会期間 6月7日から7月2日までの26日間  
 本会議第1日(6月7日) \*区長から区政運営について所信表明がありました。  
 \*議員提出の推薦1件を可決しました。  
 \*区長提出の6議案及び請願9件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。  
 \*副区長の任期満了に伴い、佐藤正子氏(新任)を選任することに同意しました。  
 \*教育長の辞任に伴い、加藤裕一氏(新任)を任命することに同意しました。  
 本会議第2日(6月11日) \*代表質問(自民党・無、日本共産党、公明党…3面掲載) 本会議第3日(6月13日) \*代表質問(市民の広場、文京みらい、創…3面掲載) 本会議第4日(6月17日) \*代表質問(永久の会、自民党・無…3面掲載) 6月18日～6月28日 \*特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。……(4面掲載) 本会議第5日(7月2日) \*姉妹都市カイザースラウテルン市(ドイツ)及び周辺都市への議員派遣を可決しました。

### 令和元年度補正予算

(単位：千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第1回)	102,276,000	2,929,869	105,205,869

### 審議した主な案件(要旨)

#### 区長提出案件

◎文京区介護保険条例の一部を改正する条例  
 介護保険法施行令の一部改正に伴い、第一号被保険者のうち、第1段階から第3段階までに該当する者の保険料の軽減措置を拡充するほか、規定を整備するものです。

#### 令和元年度文京区一般会計補正予算

国家公務員研修センター跡地私立認可保育所等準備に要する経費やプレミアム付商品券の発行等に要する経費、プレミアム付きお買物券事業の拡充に要する経費、中小企業人材確保・採用拡大支援事業に要する経費などの予算を追加するものです。  
 ※全ての議案は、2面に掲載しています。

#### 審議した案件

- ◎区長提出の6議案を、付託委員会の決定どおり可決しました。
- \*選挙管理委員(4人)及び同補充員(4人)を選挙により選出しました。

#### 区長提出案件

- ◎「みどりの保護条例」(緑の基本計画)の抜本的見直しについての請願 (建設)
- ◎議員選出の監査委員の廃止に向けた検討を求める請願 (議会運営)
- ◎議員選出監査委員の廃止を巡るメリット・デメリットについて区民への情報提供と情報共有を求める請願 (議会運営)

#### 請願

- 場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願 (総務区民)
- 丸山穂高議員に対する議員辞職勧告決議を提出し本会議採決するよう、文京区議

#### 議員提出案件

- ◎消費税率10%への増税中止を求める請願 (総務区民)
- ◎児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書

#### 特別表彰

文京区議会議員として20年在職し、区政の発展に尽くされた功績により、次の方が、全国市議会議長会から、特別表彰を受けました。  
 白石 英行  
 山本 一仁  
 国府田 久美子  
 前田 くにひろ (敬称略)

# 議会を身近に！ 文京区議会ホームページ・傍聴のご紹介

●下記に関するお問い合わせは、文京区議会事務局議事調査担当まで ☎(5803)1313・1314/FAX(5803)1370

## ホームページ

文京区議会ホームページアドレス <https://www.city.bunkyo.lg.jp/kugikai>

### ■インターネット議会中継(録画)

文京区議会ホームページでは、本会議での一般質問の様子を公開しています。令和元年6月定例議会からの録画映像を、議員名や日程などから検索して視聴することができます。なお、最新の質問は、一般質問の最終日から4日程度(日曜日、土曜日及び休日を除く)で公開を開始します。



▲インターネット議会中継画面

## 傍聴

傍聴は、区議会での審議の状況を直接ご覧になることができる身近な方法です。

本会議では63人、委員会では25人の方が、先着順に傍聴することができます。受付開始時に定員を超えたときは、抽選を行います。



▲傍聴席(議場)

### ■傍聴受付の流れ

- 会議当日の午前8時30分から受付を開始します。
- ①シビックセンター23階区議会事務局受付にお越しください。
  - ②受付票に住所・氏名を記入し、傍聴章をお受け取りください。
  - ③係員の指示に従って入場し、傍聴してください。
  - ④お帰りの際は、傍聴章を区議会事務局受付にお返しください。

### ■本会議動画を議場ロビーで配信

お子さんと一緒に傍聴に来られた方が、傍聴席での傍聴が困難になった場合、議場ロビーに設置したモニターにより本会議の様子を視聴できます。



▲傍聴モニター(ロビー)

### ■手話傍聴

本会議の一般質問において、手話通訳による傍聴ができます。希望される方は、定例議会初日の6日前までに申込みが必要です。  
\*詳細については、ホームページの「傍聴の受付」をご確認いただくか、区議会事務局へお問い合わせください。

### ■新議員研修会

5月13日(月)から16日(木)までの計4日間、今期初当選した新人議員10人を対象に、区政の概要について研修会を行いました。また、20日(月)には、シビックセンター内及び区内施設2か所の視察を行いました。



▲びよびよ広場での視察の様子

## 議案・委員会資料、会議録の公開

### ●議案・委員会資料

各定例議会等で提出された議案及び委員会資料を公開しています。文京区議会ホームページでは、平成26年6月定例議会以降の議案及び委員会資料をご覧になれます。原則として、各委員会終了後7日以内に公開します。また、委員会当日から、行政情報センター(文京シビックセンター2階)において、閲覧及び複写ができます。

### ●区議会会議録

本会議録及び各委員会の審議内容を公開しています。文京区議会ホームページからご覧になれるほか、行政情報センターにおいて、閲覧及び複写ができます。なお、委員会会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度で文京区議会ホームページに掲載しています。

## 令和元年6月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

○賛成 ×反対 ( )は、議長を除く出席議員数

付託委員会	議案番号	件名	自(10)	共(6)	公(4)	市(3)	み(3)	創(3)	永(3)	子(1)	結果	
区長提出議案												
条例	厚生	3	文京区災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例									可決
		4	文京区介護保険条例の一部を改正する条例									
予算	総務区民	5	文京区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例									
		2	令和元年度文京区一般会計補正予算									
事件	総務区民	7	文京区六義公園運動場管理事務所棟改築工事請負契約									
		6	建物の取得について									
議員提出議案												
意見書	議会運営	議2	児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書									可決
		議3	信頼される政府統計を目指して更なる統計改革を求める意見書									
推薦		議1	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について									

会派の略称：自…自由民主党・無所属 文京区議団、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、市…市民の広場・文京、み…文京みらい、創…創[sow]、永…文京永久の会、子…ぶんぎょう子育て、ネット

右記のQRコードから各ホームページがご覧いただけます。

●インターネット議会中継



●議案の審議結果



●請願の審議結果



代表質問



自民党・無名取 顕一



自民党・無田中としかね

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。

区政へのSDGs・Society 5.0の視点活用

問 持続可能な開発目標(SDGs)とSociety 5.0の視点を区政にどう生かすか
区長 次期行政計画の基本となる考え方にSDGsの視点を当てはめ、持続可能な地域社会構築に向け、既存分野や組織を超えた柔軟な発想で各施策を進める。さらにSociety 5.0の視点も踏まえ、技術革新を活用した課題解決に取り組んでいく。

Society 5.0におけるデータ活用について

問 区が抱える知識や情報をデータとして共有し分野横断的な連携をとっていく準備はあるのか、今後の方針を伺う。
区長 区は、区民・企業・NPO等が公共データを活用できるように、人口統計・医療機関・避難所等のデータ公開を進めている。区が持つ情報がより有効に活用されるには、組織横断的な連携を図り、情報ごとの関連性を高めて公開することが有効であるため、引き続き連携を進めていく。

認可保育所の入園状況と来年度の増設について

問 今年度の入園申込みで認可保育所に入らなかった人数と、来年度までに増やす認可保育所の数と定員数を伺う。
区長 4月1日現在で認可保育所に入園していない方は58人。今後の計画については、4月1日現在の待機児童数を踏まえ、ニーズ量とその確保策を検討し、子ども・子育て会議で議論する予定である。

防災行政無線について

問 防災行政無線の放送内容をメールやSNS等で配信することを提案するが、見解は。
区長 防災行政無線の放送内容確認のため、CATVでの画面表示、電話応答システムでの音声再生機能を整備している。情報を伝達する方策については、災害情報システムの更新を踏まえたメール等の情報配信や防災ラジオの導入等、多面的に検討していく。

コンソーシアム事業に対する評価について

問 コンソーシアム形式で行う事業は、より良い事業成果とコンソーシアムの評価、リスク管理を事後評価だけでなく、事前評価も行うべき。
区長 事業を進めるには、事後評価だけでなく、事前評価も重要と認識しており、評価内容や方法を検討していく。

民間保育施設の質と量の両立の方策について

問 民間保育施設の事業者選定基準、開園後の評価・指導監督の強化、職員の労働環境の定期的なモニタリングなどの対策について伺う。
区長 認可保育所開設は国や都が定める要件を確認して手続を進めている。また、補助金加算や支給などの要件として第三者評価受審を促進している。本年度は専任担当者を新たに配置し、指導検査と巡回指導を実施する。

認可保育所誘致と園庭設置の要請について

問 認可保育所誘致にあたり園庭設置をどう要請するか。
区長 都市化が進んだ本区では、園庭整備が可能な物件を見つけることが困難な状況だが、可能な限り確保できるように計画段階より保育運営事業者と綿密な協議を行っている。

和食推進の更なる強化を

問 いわゆる身土不二(季節気候、伝統に従う事)に関し、給食における区の見解を伺う。
また、一学期に一回導入している和食推進の日を月一回とすることはできないか。
教育長 学校給食の目標の一つに、「食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであること」についての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと」がある。東京都産の食材使用など地産地消に取り組んでおり、今後も食材に感謝して食べることを、給食を通して伝えていく。
また、旬の食材を使い、季節に即した給食の提供に努めていく。一学期に一回、全校統一の献立で実施される和食の日以外にも各校において和食献立を数多く取り入れており、今後も食育等の機会を捉えて和食の良さを伝えていく。

臨時災害FMについて

問 平成29年度の冬の防災訓練で実施された臨時災害FM試験放送の効果と課題を伺う。
区長 試験放送では実際に受信と運用の確認を行い、情報提供手段としての活用の確認と機材操作の習熟を図ることができた。周波数を事前に周知できないことが課題であるため、迅速かつ有効な周知方法を検討していく。

EdTech(エドテック)の活用について

問 東京大学と連携してEdTechを活用し、教育の効率化や質の向上を目指すべき。
教育長 引き続きICT環境を整備するとともにEdTechも視野に入れ、データの活用を進めていく。
また、東京大学を含む、本区との教育資源との協働のもと、外部人材の活用を図っていく。

35人学級実現に向けた教室の増設計画を

問 小中学校全学年での35人学級を実現できるように、教室の増設計画を策定すべき。
教育長 小中学校の教室整備は、国及び都の動向に注視しつつ、現行の基準に則り進めており、全学年35人学級を想定した教室の増設計画を策定する予定はない。

病児・病後児保育施設の地域偏在解消を

問 区の西側に施設がない状況を解消するため、病児・病後児保育施設の増設を求める。
区長 病児・病後児保育のニーズ量を見極めた上で増設を検討していく。増設には既存施設との位置関係に配慮した場所の検討、ハード面の基準を満たす物件確保のほか、医療機関の協力も不可欠なため、総合的に勘案し整備していく。

化学物質過敏症への対応

問 化学物質過敏症の児童・生徒の把握と、今後どのように対応していくのか伺う。
教育長 区立学校では、保護者の申出に基づき化学物質過敏症の児童・生徒の状況を把握し、個別に対応している。
また、他自治体の事例を参考に、香り付き洗濯洗剤等の使用に配慮を求めることも実施していく。

学び合いのまちづくりを

問 学校施設の設計プロセスに、多世代の多様な住民の声の反映や校舎のゾーニングが必要と思うが、区長の見解は。
区長 学校改築の際は教育委員会が改築基本構想検討委員会を設置し、学校、PTA、近隣町会・自治会及び学識経験者と検討を進めている。今後も同じ手法で整備していく。

フレイル予防について

問 地域のステークホルダーと連携し、オーラルフレイル予防に取り組むべき。展望は。
区長 地域医療連携推進協議会の高齢者・障害者口腔保健医療検討部会で、フレイルチェックの結果を有効活用する方策等への意見をいただきながら、オーラルフレイル予防に主体的に取り組む、適切に受診できる仕組みを検討する。

小石川図書館の改築

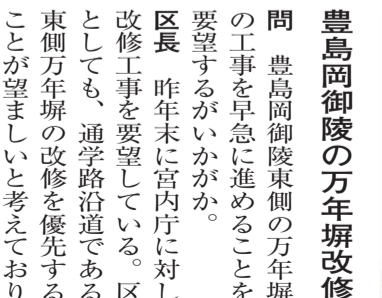
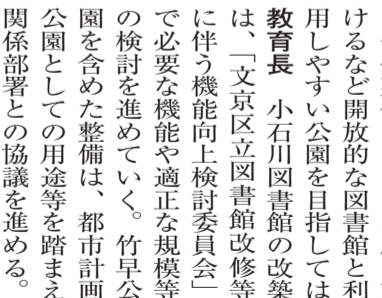
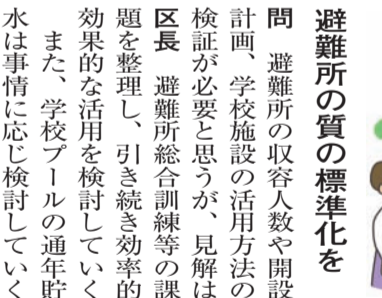
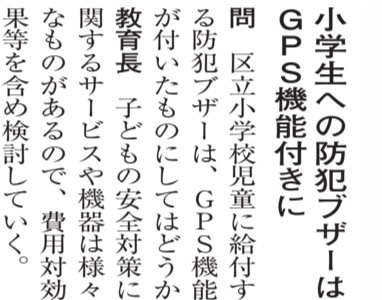
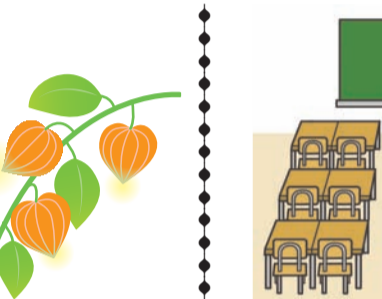
問 小石川図書館は竹早公園と一体整備し、テラス席を設けるなど開放的な図書館と利用しやすい公園を目指しては。
教育長 小石川図書館の改築は、「文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会」で必要な機能や適正な規模等の検討を進めていく。竹早公園を含めた整備は、都市計画関係部署との協議を進める。

豊島岡御陵の万年塀改修

問 豊島岡御陵東側の万年塀の工事を早急に始めることを要望するがいかがか。
区長 昨年末に宮内庁に対し改修工事を要望している。区としても、通学路沿道である東側万年塀の改修を優先することが望ましいと考えており、今後も要望を継続していく。



文京区の避難所情報です
消費増税について
消費税率10%増税は中止させ、暮らしに希望がもてる政治を国に求めるべきと考え、区長の見解を伺う。
区長 税制については国で議論されるべきものであり、国に対し意見する考えはない。



委員会活動

●は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

常任委員会

総務区民

6月28日 報告事項4件 報告に対する主な意見等

●B1ぐる新規路線については、「文京区コミュニティバス課題等分析委託報告書」で示された路線案について、多角的な視点で評価検討を行った結果、本郷・湯島地域が新規路線導入区域とされた。今後実施されるニーズ調査の結果を踏まえた、プロポーザルによるバス事業者の選定においては、停留所の安全配慮も含めた最適なバスルートが選定され、サービスが向上するよう業者選定を行うこと。



●次期行政計画については、計画の実効性を高めるため、計画期間を4年間とし、毎年度評価を行うことで、柔軟に計画をスクラップ・アンド・ビルドすることができるとのメリットを生かし、課題解決に向けて確実に進んでいることがわかるよう、評価の方法も検討していくこと。

また、今まで区民参画により丁寧に取り上げてきた基本構想の理念、将来都市像について、継承していくとともに、区民に分かりやすいものとなるよう策定していくこと。

厚生

6月24日 報告事項8件 報告に対する主な意見等

●次期障害者・児計画の策定に向けた実態・意向調査に当たっては、前回調査以降、新たに注目された医療的ケア児等の生活実態や支援ニーズについても、新計画に確実に反映されるよう努めること。

●高齢者等実態調査において、新たに在宅介護の聞き取り調査が実施される。対象となる要介護4以上の高齢者とその家族は、共に困難を抱えていることが想定される。当事者の声を丁寧に聞き取ることで、在宅介護の課題解決に向けた施策へとつなげていくこと。



また、介護人材不足が深刻化する中、区が独自で行う介護従事者調査は非常に重要である。労働環境や処遇の改善に向けて、どのような支援が区に求められているのか、調査を通して把握に努めること。

建設

6月27日 報告事項5件 報告に対する主な意見等

●平成30年度耐震改修促進事業の実績について、耐震改修促進助成事業のうち、木造住宅除却助成については、今年度から助成要件の緩和、助成上限額の引上げ及び対象地域の区内全域への拡大を行った。その結果、昨年と比べて除却等の申請が増加し、相談も含めてかなりの反響があった。

区民の命を守るためには耐震に対する意識啓発が大切であるため、今後も様々な広報媒体を活用し、各種助成事業の普及に力を入れていくこと。

●文京区自転車シェアリング事業実証実験の実施状況については、自転車やサイクルポート、会員登録数が増加し、事業規模が拡大している。サイクルポートについては、駅や区有施設等の周辺などの適地を探し、利用者の利便性に配慮した積極的な増設に今後努めていくこと。

また、サイクルポートが時間帯によって、自転車一杯だったり不足している状況がある。再配置の時間帯を工夫するなど、運営事業者と調整しながら適切に対応すること。

文教

6月25日 報告事項6件 報告に対する主な意見等

●今後、より深刻化すると考えられる、ひきこもりの問題への対応については、当事者が、ひきこもり等自立支援事業の対象から外れる40歳以降となっても、引き続き支援を行っていくとともに、福祉分野の関係部局等と連携して、その後の支援のための具体的なスキームの構築を進めていくこと。

また、早期の発見や対応に向けた取組を進めること。

●不登校予防プロジェクトの一環として、SNSを活用し、意見書について、9月定例議会の日程を決定するための委員会の開催について

●6月定例議会の日程について、区議会だよりの発行について、副区長の選任同意及び教育委員会教育長の任命同意について、令和元年度議会図書購入計画について、人権擁護委員候補者の推薦に係る議会の意見聴取について



た、不登校に関する相談窓口を試行的に設けるとのことだが、今後も様々な手法を取り入れることで、より気軽に相談できる体制を整え、早期の対応につなげていくこと。

●現在、「文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会」が設置され、区立図書館の一層の機能向上に関する検討が行われている。この機会に、利用者の利便性向上とプライバシー保護、図書の貸出業務の効率化や棚卸し期間の短縮化、盗難予防等のために、全館での自動貸出機やICタグの導入に向けた検討を早急に行うこと。



特別委員会

自治制度・地域振興調査

6月19日 報告事項5件

●地方自治制度改革や都区の事務配分の検討等に的確に対応するとともに、公有地、公共施設に関する調査・研究を行う。

●コミュニティ・産業文化・観光など、本区の地域資源を活用しつつ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る取組、ひいては文京区全体の魅力の発信などに関する調査・研究を行う。

●区内未利用国有地等の有効活用については、区民ニーズを整理し、行政需要を見極めるとともに、関連する部署と情報共有を図り、よりスピード感をもって進めていくこと。

また、区民への情報提供は事業の進捗を明らかにしながら丁寧に行っていくこと。

●今年度、お買物券と併せて低所得者・子育て世帯を対象に発行する「プレミアム付商品券」については、関係所管と連携し、子育てメールマガジン等を活用して、対象者により丁寧な周知を図っていくこと。



災害対策調査

6月20日 報告事項3件

●災害に強い都市整備や日常的な地域防災力の向上、さらには、災害発生時の自助・共助・公助に基づく避難体制の構築や生活復興に向けた取組等の重要性に着目して調査研究を行う。

●警戒レベルを用いた避難勧告等の発令については、国において改定された「避難勧告等に関するガイドライン」に基づき、区として避難勧告の伝達内容等について変更を行う。区民に対しては、発令の際に速やかに避難が行えるよう、警戒レベルごとに取りうるべき行動についての周知啓発を行うこと。

また、防災行政無線については、気象状況等の影響で聞こえにくい場合も想定されるため、その代替となる情報伝達手段を整備し、発令内容が確実に伝わるよう努めること。

●平成30年度下半期の総合防災訓練の実施結果に関連して、各地域の避難所運営協議会が行う避難所運営訓練についても、今後より多くの地域で行われるよう区からも働きかけ地域防災力の底上げを図っていくこと。



子ども・子育て支援調査

6月18日 報告事項4件

●子ども・子育て支援新制度のもとで実施される、待機児童解消に向けた保育施設等の検討状況のほか、児童虐待、子どもの貧困、親や子の居場所づくりなど、本区の子育てをめぐる課題解決の取組に着目した調査研究を行う。

●子育て支援に対するニーズ調査の結果を踏まえ、病児・病後児保育施設や育成室等の増設のほか、保護者の不安や経済的負担等を解消するための支援策の拡充について検討すること。

また、虐待等につながりかねないような傾向についても把握し、適切に対応すること。

●増大する保育需要に対して、認可保育所の増設を始め、保育所定員の空き部分の定期利用での活用や、様々な保育サービス等の周知などを積極的に進め、対応していくこと。

●保育施設が急増する中で、園庭のない保育所等も多いことから、散歩などの際の安全確保には十分配慮すること。

また、国家公務員研修センター跡地に私立認可保育所が開設される際には、周辺での交通安全対策を求めること。



委員会会議録 速報版をチェック! 文京区議会 速報版 検索